

民間大使ガーナへ行く 目次

はじめに	3
第一章 ガーナ特命全権大使になった私	
天皇陛下から認証された日	13
灼熱の地、ガーナに着任	16
大使の仕事	19
初めての遠出	21
ガーナで「よさこい祭り」を開催	25
日ガ両国の学生交流に尽力	29
私はラッキーな大使	31
第二章 スローライフの国、ガーナで暮らす	
ガーナつてどんな国？	35
大河のようにゆったり流れる時間	39
首都アクラは交通ラッシュ	43
アクラのマーケット	45
ガ - ナは超「格差社会」	48
忘れがたいガーナの友人たち	50
私は「日本生まれのガーナ人」！？	54
ガーナ人から学ぶ「助け合い」の精神	58
第三章 ガーナの昨日、今日、明日	
まもなく独立五〇周年	65
国づくりに燃えるガーナ	69
奴隷制と植民地支配から逃れて	71
「ガ - ナ国民」である前に「部族民」	77
大統領より偉い「アシャンテ・ヘネ」	81
動きが鈍い方 - ナの行政	86
輸入経済に苦しむガ - ナ	89
グローバリズムは途上国の「壁」	96
第四章 しっかりしなさい外務省	
長期的展望がない外務省	101

コスト感覚がない外務省	102
見栄っ張りの外務省	106
昼夜の別なく働く職員たち	111
民間企業への思いやりを！	114
第五章 ガーナから日本と世界を眺めれば	
ガーナから日本を見つめる	117
これでいいの？ アフリカ外交	121
ガーナ援助の問題点	124
三億円援助で「葉っぱハウス」！？	131
途上国の自立をめざして	138
世界全体に目を向けよう！	142
おわりに	149